

# 2024年度 第44回鹿児島県短水路水泳記録会

## 兼第47回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季大会鹿児島県予選会

### 二次要項（監督会議）資料

監督者会議は行わない。選手・引率者等は資料内容を把握すること。

- 開催日時 令和6年10月27日（日）競技開始 9時30分  
※開会式・閉会式ともに行わない。
- 開催場所 鴨池公園水泳プール  
メインプール：25m×8レーン（水深2.0m）  
サブプール：25m×8レーン（水深1.4m）
- 参加者数 460名（男子310名、女子150名） 参加チーム数 42団体  
昨年比（男子262名、女子171名） 昨年比（36団体）

#### 4 競技について

- 競技は令和6年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則により行う。
- 競技はすべてタイムレース決勝とし、8レーンで行う。
- スタートと退水について
  - スタートは1回とし、やり直しは行わない。なお背泳ぎとリレー以外は全て待機スタートとする。次の組のスタート完了まで水中で待機し、スタート直後速やかに自レーンより退水すること。400・800・1500mで先にゴールした人は、待機スタートとは関係なく自レーンから上がることができる。
  - スターティングブロックの調整は前泳者がスタート（入水）してから行うこと。
  - バックストロークレッジの水中への投入は競技役員が行う。調整は選手各自で行うこと。
- レース用水着の取り扱いとは日本水泳連盟の2023年4月1日実施の規定の世界水泳連盟(WORLD AQUATICS)マーク入りにて行う。マークの付いていない水着での出場は認めない。また、マークがはがれている場合はマーク剥離による確認票（書式9）をRDに提出すること。
- 怪我等でテーピングや絆創膏等を着用しなければならない場合は「テーピング等許可願い」（書式10）をRDに提出し、その際必ず審判長の許可を得ること。
- 競技進行はタイムスケジュール通りに行う。競技進行が早まった場合、時間調整をすることがある。その場合は通告にて連絡を行う。
- 選手の招集については、競技の進行状況に注意し、招集時間（競技10分前まで）に遅れないようにすること。
- 選手紹介はアリーナに入場後、前組の競技中に行う。ただし、50m種目は競技進行上行わない。
- リレーオーダー用紙提出については以下の通りとする。

種目	提出時刻	提出場所
男女フリーリレー	午前8時30分まで	1階RD
男女メドレーリレー	午後2時30分まで	同上

RD…リゾリレーションデスク

- 棄権届・プログラム訂正届の提出について
  - 競技開始前の棄権については午前8時45分までに1階RDに提出すること。
  - 競技開始後の棄権についてはレース開始30分前までに1階RDに提出すること。

- (11) ゴールタッチは、タッチ板の有効面に正確にゴールタッチすること。
- (12) リレー引継ぎの判定はPT8000により判定を行う。「-0.03秒」までを許容範囲とする。
- (13) 競技結果については、QRコードを読み取り  
 超速 Web ページや競技結果速報サービスを利用  
 すること。なお、大会後に本県水泳連盟ホーム  
 ページに競技結果の掲載を行う。



- (14) 今大会は全国ジュニアオリンピック春季大会予選会になっていることから、50m・100m・200mの個人レースに限り、チャレンジする機会を設ける。

プログラム 36 番〔男子全区分 100m 自由形〕までのレースで対象者となった選手は引率責任者を通してチャレンジレース専用申込書に記録等を記入の上、15 時 20 分締切予定でエントリー代 1,000 円と共に RD に提出すること。なお申込用紙は RD に準備しておく。

◎チャレンジレース挑戦タイムはジュニアオリンピック標準記録から **50m (0.19 秒以内)**  
**100m (0.39 秒以内)** **200m (0.99 秒以内)** とする。

競技はプログラム 40 番〔男子全区分 4×100m メドレーリレー〕終了後に行う。

## 5 プール使用について

◇メインプール・サブプールの使用時間

開 門	メインプール使用時間	公式スタート	サブプール使用時間
7 時 30 分	7 時 45 分～9 時 15 分 (90 分間)	9 時 00 分～9 時 15 分 (15 分間)	7 時 45 分～ 全競技終了後 10 分以内

- (1) 入水する際は、スタート台右側より足から静かに入水すること。
- (2) メインプール・サブプールともにパドルと牽引用チューブの使用を禁止する。
- (3) レーンロープに乗ったり、引いたりしないこと。
- (4) サブプールでの飛び込みを禁止する。
- (5) メインプール・サブプールともに事故防止のため係員を配置する。係員の指示には必ず従うこと。

◇朝ウォーミングアップ時におけるメインプールのレーン振り分け

	レーン	7 : 45～9 : 00 (75 分)	9 : 00～9 : 15 (15 分)
男女 共通	0	ペースレーン (400・800・1500m 選手のみ)	
	1～7	ウォーミングアップ用	公式スタート用
	8	スタートダッシュ用	公式スタート用
	9	ペースレーン (400・800・1500m 選手のみ)	

◇競技中におけるサブプールのレーン振り分け

電光掲示板側 5 レーン分	ウォーミングアップ専用
メインプール側 3 レーン分	ダウン専用

## 6 プログラムについて

朝の受付で参加する各チームに 1 冊ずつ無償配布する。Web 申込みの予約分については封筒に入れて引率責任者に渡す。当日販売は 1 冊 1,000 円とし 1 階 RD にて行う。

## 7 会場利用について

### (1) 選手・引率者の入館・退館およびプールサイドへの入館について

飛込プール横の階段を使用して入館（退館も）することとする。チーム毎に3列縦隊で整列する。整列については係員の指示に従うこと。雨天の場合には1階の入口付近を使用して並び、そこから係員の指示で2階階段へと移動して入館する。ただし、引率者等で足腰の不自由な方や車椅子の方は1階正面玄関やエレベーターの利用を認める。

注）観客席・控え場所ともに事前に指定してあるので早朝から並ぶことは禁止する。

### (2) 保護者等の入館・退館と会場内移動範囲について

8時15分以降に集まること。観客席は十分あるので早朝から並ぶことは禁止する。入場抽選は行わない。整列については係員の指示に従うこと。入館・退館は基本的に飛込プール横の階段を利用すること。選手・引率者観客席と控え場所への立ち入りを禁止する。

注）足腰の不自由な方、車椅子の方その同行者の方は1階正面玄関・エレベーターの利用を認める。

注）朝の入館時にチームの保護者でまとめて場所取りすることは禁止とする。

- ① 選手のアリーナおよび招集所への動線は様々な感染防止対策のため一方通行とする。事前に必ず、別紙の「会場内選手動線図」を確認すること。なお、アリーナ内および更衣室では選手は裸足での移動とする。また、監督およびコーチは上履きの利用を許可する。
- ② 選手のエレベーター使用は禁止とする。

### (3) 更衣室および観客席ならびに控え場所について

- ① 選手の更衣については、更衣室の利用を許可する。但し更衣室のロッカーは使用禁止とする。またロッカーの上やその周辺にシートを引いたり個人の荷物を置いたりすることも禁止する。使用状況によっては利用人数の制限を行う場合がある。

注）更衣室の密を防ぐために控え場所に一人用テントの持ち込みを推奨する。

- ② 更衣室は係員が定期的に巡回を行う。
- ③ 盗撮防止のために更衣室内でのスマートフォンやカメラの使用を禁止する。また更衣室の電源を充電等で使用しないこと。
- ④ 観客席はチーム毎に場所を指定する。指定外の場所に荷物等を置いて場所を専有しないこと。
- ⑤ 2階観客席後方の車椅子専用のスペースには椅子を置いたり、シートを敷いての観戦をしないこと。
- ⑥ 選手控え場所として外部デッキ（2階）を事前に場所を指定する。スペースが限られているため、お互い譲り合って使用すること。また、許可された場所以外でシート等を敷いて専有しないこと。
- ⑦ メインプール2階の産業道路側外部デッキにプライベートテントを設置する際は強風等でテントが飛ばないように重石やロープ等で固定するなど工夫をすること。またそこからゴミ等を投げ捨てること国道や歩道（バス停含む）に危険を及ぼすことになるので注意すること。

## 8 その他

### (1) 動画配信について

今大会は競技の動画配信を鹿児島県水泳連盟 YouTube チャンネルにて行う。以下のアドレスより視聴できる。

<https://www.youtube.com/channel/UCDSdaLxapvpgmeWixojKoKQ>



(2) 撮影について

今競技会は撮影許可書の発行は行なわない。また競技中のフラッシュ撮影は禁止する。  
また、盗撮行為も禁止とする。不自然な行動が見られた場合は本部へ速やかにお知らせください。



**参加選手または関係者が私的に撮影した動画や画像を YouTube 等の Web サイトやその他の公的な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けて下さい。また、会場内の BGM をそのまま使用すると著作権の侵害となりますのでご注意ください。なお、撮影許可は会場内での撮影を許可するものであり、これらの権利を許諾するものではありません。**

(3) ゴミの処理について

大会中各チームから出るゴミは、チームで責任を持って全て持ち帰ること。特に業者依頼の弁当については、持ち帰るか、業者と連絡をとり確実に回収してもらうこと。

(4) 事故・盗難防止について

- ① 大会期間中の事故に対しては、各チームで加入頂いている傷害保険等で対応すること。救急用品等は各チームで準備すること。
- ② 貴重品の管理は各チームで確実にを行うこと。所持品等の紛失・盗難に関してプール施設管理者および大会本部は一切、責任を負わない。

(5) 施設・器具用具の使い方について

各チーム責任者は大会中の施設（プール・控え所・観客席・トイレ・更衣室等）利用についてルールとマナー、常識を持って使用するよう周知徹底をすること。また、破損等があった場合は、チーム責任者が本部まで連絡すること。

(6) 不審者・不審物等を発見したら、近くの役員または本部まで連絡すること。

(7) 忘れ物の処理について

- ① 大会本部およびプール施設管理者では忘れ物の管理・保管は行なわない。退館する際は忘れ物がないか確認すること。（忘れ物については大会後 1 週間を目途に処分を行う。）
- ② 忘れ物の問い合わせは、プログラム記載の「大会忘れ物調査のお願い」（FAX 送信票）に必要事項を記入の上、（一社）鹿児島県水泳連盟事務局まで FAX すること。忘れ物を郵送等する場合は、「着払い」で送付する。（電話での問い合わせはしないこと。）

\*大会後、多くの忘れ物があり、管理に困っている現状です。大会終了時に必ず確認して下さい。

**☞ 忘れ物等に関する問い合わせ先  
（一社）鹿児島県水泳連盟 事務局  
FAX (099) 821-0069**

2024年度第44回鹿児島県短水路水泳記録会  
兼 第47回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季大会鹿児島県予選会

No.	性別	クラス	距離	種目	予選・決勝	組数	予定時刻
1	女子	全区分	4×50m	リレー	T 決勝	1	9:30
2	男子	全区分	4×50m	リレー	T 決勝	1	9:34
3	女子	全区分	4×100m	リレー	T 決勝	1	9:38
4	男子	全区分	4×100m	リレー	T 決勝	1	9:45
休憩 (10分)							
5	女子	全区分	400m	個人メドレー	T 決勝	1	10:02
6	男子	全区分	400m	個人メドレー	T 決勝	1	10:08
7	女子	全区分	800m	自由形	T 決勝	1	10:13
8	男子	全区分	1500m	自由形	T 決勝	1	10:24
9	女子	全区分	200m	背泳ぎ	T 決勝	1	10:43
10	男子	全区分	200m	背泳ぎ	T 決勝	2	10:46
11	女子	全区分	200m	平泳ぎ	T 決勝	2	10:52
12	男子	全区分	200m	平泳ぎ	T 決勝	3	10:59
13	女子	全区分	200m	バタフライ	T 決勝	1	11:08
14	男子	全区分	200m	バタフライ	T 決勝	2	11:11
15	女子	全区分	200m	自由形	T 決勝	3	11:17
16	男子	全区分	200m	自由形	T 決勝	5	11:26
17	女子	全区分	50m	背泳ぎ	T 決勝	3	11:40
18	男子	全区分	50m	背泳ぎ	T 決勝	5	11:43
19	女子	全区分	50m	平泳ぎ	T 決勝	3	11:50
20	男子	全区分	50m	平泳ぎ	T 決勝	7	11:54
21	女子	全区分	50m	バタフライ	T 決勝	4	12:01
22	男子	全区分	50m	バタフライ	T 決勝	7	12:06
23	女子	全区分	50m	自由形	T 決勝	9	12:13
24	男子	全区分	50m	自由形	T 決勝	21	12:22
休憩 (45分)							
25	女子	全区分	200m	個人メドレー	T 決勝	3	13:30
26	男子	全区分	200m	個人メドレー	T 決勝	4	13:40
27	女子	全区分	400m	自由形	T 決勝	1	13:53
28	男子	全区分	400m	自由形	T 決勝	2	13:59
29	女子	全区分	100m	背泳ぎ	T 決勝	2	14:10
30	男子	全区分	100m	背泳ぎ	T 決勝	3	14:13
31	女子	全区分	100m	平泳ぎ	T 決勝	3	14:19
32	男子	全区分	100m	平泳ぎ	T 決勝	6	14:25
33	女子	全区分	100m	バタフライ	T 決勝	3	14:35
34	男子	全区分	100m	バタフライ	T 決勝	5	14:41
35	女子	全区分	100m	自由形	T 決勝	6	14:48
36	男子	全区分	100m	自由形	T 決勝	12	14:58
休憩 (10分)							
37	女子	全区分	4×50m	メドレーリレー	T 決勝	1	15:27
38	男子	全区分	4×50m	メドレーリレー	T 決勝	1	15:31
39	女子	全区分	4×100m	メドレーリレー	T 決勝	1	15:36
40	男子	全区分	4×100m	メドレーリレー	T 決勝	1	15:43
							競技終了予定 15:48

# 会場内選手動線図



- ※ 更衣室およびサブプール内は競技中は一方通行です。ご協力下さい。
- ※ 各箇所に配置してある案内表示板および係員の指示に従ってください
- ※ 更衣室では密にならないように注意してください。また、荷物等で場所を占領し、控え所にしないようにしてください。係員が巡回し、必要に応じて撤去します。
- ※ 大会当日、会場で事前に動線の確認をお願いします。

## ※ 動線規制時間

競技開始 15 分前～競技終了

## ※ 朝の入館時間および場所

選手・監督等チーム関係者

7 時 3 0 分 (飛込プール横階段)

保護者・一般観覧者

8 時 3 0 分 (飛込プール横階段)



# 競泳競技会において着用又は携行することができる 水泳用品、用具のロゴマーク等の取り扱いについて

選手の皆さんがアリーナ内に持ち込めるものには制限があります。下の様な文書を見たことがないでしょうか？どの大会のプログラムにも掲載されている文書です。これに違反すると、せっかく泳いでベストタイムが出たのに、**失格** となってしまいます。  
そうならないためにも、しっかりと読んで、理解してください。

## 大切なことですから、本欄を読んで必ず守ってください

2023年4月1日  
公益財団法人 日本水泳連盟

### I 宣伝・広告の媒体について

本連盟では選手や役員のみならずが宣伝・広告の媒体とならないように競技会の会場（招集所出口からテーブル・植栽・柵・チェーン・パーテーション等の造作物で仕切られた範囲内）内で着たり、持ち込んだりするもの、たとえば水着やシャツ、トレーニングウェア、バッグなどのロゴマーク（商標・商標名の総称）などについて次のように制限をしています。よく読んで必ず守ってください。

#### 1 ついてよいもの

- (1) 自分の氏名、エントリーした所属（チーム・学校・クラブ等）の名称やマーク。
- (2) オリンピック大会や世界選手権大会等の競技会を表す名称・マーク。
- (3) 国旗・国または地域の名称、都道府県や市町村の名称・マーク。
- (4) 公式競技会および公認競技会のシンボルマークや本連盟が認めたもの。
- (5) 水着・ウェア等のメーカーのロゴマーク。
- (6) 事前承認を得たスポンサーのロゴマーク。

#### 2 それぞれの大きさと数

それぞれの大きさ（サイズ）は着用前の面積とします。採寸方法は正方形または長方形とみなし、縦×横で面積を求めます。それぞれの面積は最大を示し、その範囲内であれば大きさに規定はありません。

ロゴマークの種類/用途	水着についてよい大きさと数	ウェアについてよい大きさと数	その他のものについてよい大きさと数
上記の(1)～(4)	競泳は50cm以内で1カ所。 競泳以外の競技は大きさと数に制限はなし。	大きさと数に制限はなし。	大きさと数に制限はなし。
メーカーのロゴマーク	メーカーロゴまたはマークは30cm以内で1カ所。(注1)	メーカーロゴは40cm以内で1カ所。マークは20cm以内であれば、いくつ、ついていてもよい。	メーカーロゴは20cm以内で1カ所。マークは20cm以内であれば、いくつ、ついていてもよい。
事前承認を得たスポンサーのロゴマーク	30cm以内で1カ所。	40cm以内で1カ所	20cm以内で1カ所

注1 ワンピース水着の場合は、ウエストより上に1つウエストより下に1つ許され、ツーピースの場合は、上部に1つ下部に1つが許される。ただし、これらのロゴマークは相互に隣接して置くことはできない。

### II 国内競技会での競泳水着の取り扱いについて

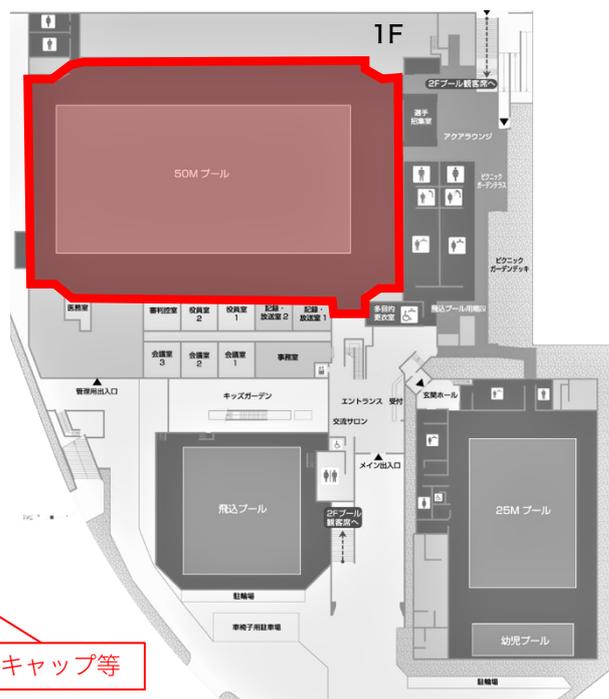
本連盟ならびに加盟団体が主催する競技会（公式競技会）と公認された競技会（公認競技会）の競泳競技において、着用できる水着は下記の通りです。

- 1 世界水泳連盟（World Aquatics）の公認した水着を着用すること。  
※規定を外れる水着を着用して泳いだ場合の記録は、各公式・公認競技において参考記録扱いとなり、決勝への出場および全国大会や国際大会の標準突破記録として認められず、本連盟のランキングにも反映されません。
- 2 着用できる水着は1枚のみとし、水着の重ね着は禁止します。
- 3 水着へのテーピングおよび2次加工は禁止します。  
※水着の重ね着、水着へのテーピングおよび2次加工の規定に違反した場合は失格となります。



## アリーナ内（制限エリア）とは？

赤線で囲われたエリアのこと。



キャップ等

## 制限される時間は？

競技開始通告から競技終了通告までの間

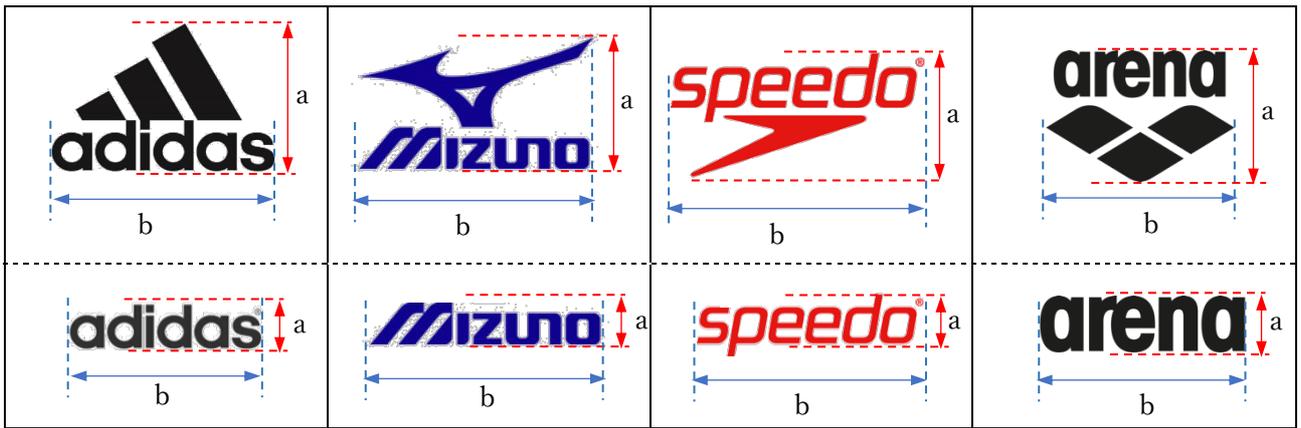
- ※ 予選決勝レースの場合、予選終了後から決勝開始までの間を除く
- ※ 朝のウォーミングアップや予選と決勝の間のインターバルを利用してのレースプールでの練習は制限されない

特にスイミングキャップが上記規定に抵触する事例が見られます。

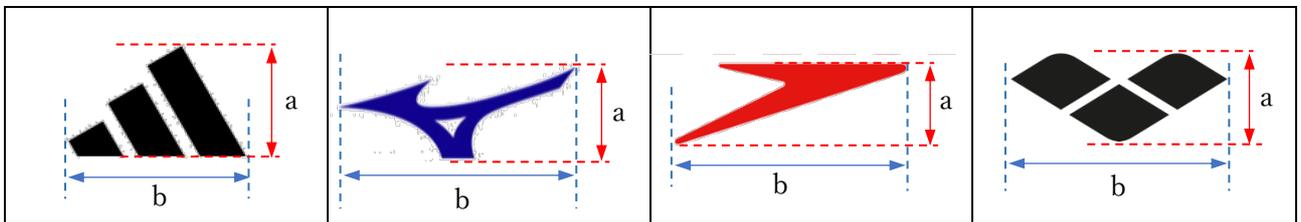
- ▶ レース終了直後、シリコンキャップを脱いだ際に、その下に被っているメッシュキャップが出場しているチーム名と違う。又はメーカーロゴが規定の大きさを超えている。  
→（対策例）シリコンキャップを脱がずに、アリーナ外へ退場する。または一緒に脱ぐ
- ▶ シリコンキャップにプリントされているメーカーロゴが規定の大きさを超えている。  
→（対策例）シリコンキャップを変えるか、裏返す。
- ▶ アリーナ内へ入場した際に、着用していた T シャツやバッグ等の持ち物に「ついていてよいもの」以外がプリントされている、又はメーカーロゴが規定の大きさを超えている。  
→（対策例）招集所で脱ぐ（置いていく）か、ガムテープ等で見えないように隠す。

～ メーカーロゴとマークの違い ～ ※ 面積は  $a \times b$  で求めます。

<メーカーロゴ>



<メーカーマーク>



【Tシャツの例】



メーカーロゴ・マークが規定の大きさを超えている。

メーカーロゴが規定内の大きさであってもつけられる数は1個まで

ついているのはマークなので、1個が  $20 \text{ cm}^2$  であれば、いくつつけてもOK



「ついていてよいもの」ではない。たとえ小さくても認められない。

「ついていてよいもの」の中にはないが、模様は特に問題なし

マークを隠せば「NEW YORK」は都市名なのでOK

【キャップの例】



メーカーロゴが規定の数を超えている。



メーカーロゴが規定の大きさを超えている。



絵柄が「ついていてよいもの」含まれていない。



ついているのはマークなので、1個が20cm<sup>2</sup>であれば、いくつつけてもOK



メーカーロゴが規定の大きさを超えている。

【バッグ類の例】



ついているのはマークなので、1個が20cm<sup>2</sup>であれば、いくつつけてもOK



メーカーロゴが規定の大きさを超えている。

【ポロシャツの例】



「ついていてよいもの」なので問題なし



ウエアに「ついていてよいもの」の大きさに制限なし